



平成28年 6 月 28 日

各 位

会 社 名 鬼怒川ゴム工業株式会社
 代表者名 取締役社長 関 山 定 男
 (コード番号 5196 東証第一部)
 問合せ先 執行役員 高橋 昭 夫
 (TEL 043-259-3164)

支配株主等に関する事項について

1. 親会社、支配株主(親会社を除く)又はその他の関係会社の商号等 平成28年 3 月 31 日現在

名 称	属 性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている 金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
日産自動車株式会社	その他の関係会社	20.38	0.00	20.38	株式会社東京証券取引所 市場第一部

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(1) 親会社等の企業グループにおける当社の位置付け

日産自動車株式会社は当社のその他の関係会社(当社が他の会社の関連会社である場合における当該他の会社)であり、当社議決権の20.38%の指図権を留保しております。当社グループの売上高の約9%は同社に対するものであり、約55%が同社グループに対するものであります。

(2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット

日産自動車株式会社は当社の議決権の20.38%の指図権を留保しておりますが、事業活動を行う上での承認事項など、同社からの制約はありません。同社グループは、当社グループの大口かつ安定した取引先ですが、同社グループに対する売上高比率が約55%と高いため、当社グループの業績は同社グループへの自動車製品の販売動向に依存する状況にあります。

(3) 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

当社グループの同社グループへの売上高比率は高いものの、当社では独自の研究開発、生産、販売活動を行ったうえで、同社グループへ自動車部品を販売しております。同社グループとの取引条件は各企業と個別協議により決定されており、その他の同社グループ外企業の取引条件と同様のものとなっております。

(4) 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

日産自動車株式会社からの事業上の制約はなく、独自に事業活動を行っており、また、同社グループへの価格交渉力を有するなど、同社からの一定の独立性が確保されていると考えております。

3. 支配株主等との取引に関する事項

当期(平成27年 4 月 1 日～平成28年 3 月 31 日)

属 性	会社等の名称	住 所	資本金 (百万円)	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関 係 内 容		取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
						役員の兼任等	事業上の関係				
その他の 関係会社	日産自動車(株)	横 浜 市 神奈川区	605,813	自動車及 び自動車 部品の製 造販売	被所有直接 20.38%	な し	当社製品 の販売	自動車部品 の販売	7,343	売掛金	666
										受取手形	523

(注) 1. 取引金額は消費税等を含んでおらず、期末残高は消費税等を含んでおります。

2. 日産自動車(株)の議決権の被所有割合20.38%については、退職給付信託口座であります。

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社は、親会社等及び同社グループとの取引等は一般的な取引条件を参考に決定していることから、親会社等との取引等を行う際における少数株主の権利は保護されているものと考えております。

以 上